

## 野崎文男教授の略歴及び主要著作目録

### 略 歴

- 昭和 6 年 7 月 24 日 静岡県沼津市に生まれる
- 昭和 30 年 3 月 東京工業大学工学部化学工学科卒業（工学士）
- 昭和 32 年 3 月 東京工業大学大学院理工学研究科化学工学専攻修士課程修了（工学修士）
- 昭和 35 年 3 月 東京工業大学大学院理工学研究科化学工学専攻博士課程修了（工学博士）
- 昭和 35 年 4 月 東京工業大学資源化学研究所助手（昭 40・9 まで）
- 昭和 37 年 9 月 文部省長期在外研究員としてプリンストン大学へ出張（昭 39・8 まで）
- 昭和 40 年 9 月 日本原子力研究所研究員（昭 44・3 まで）
- 昭和 44 年 4 月 千葉大学工学部助教授工業化学科化学工学講座担当（昭 53・2 まで）
- 昭和 53 年 2 月 千葉大学工学部教授工業化学科化学工学講座担当（平 9・3 まで）
- 昭和 54 年 4 月 敬愛大学非常勤講師（昭 54・4～62・3、平 3・4～9・3、平 14・4～現在）
- 昭和 62 年 4 月 千葉大学大学院理学研究科博士課程物質機能科学講座担当（平 9・3 まで）
- 平成 6 年 4 月 千葉大学工学部応用化学科学科長（平 7・3 まで）
- 平成 8 年 4 月 千葉工業大学大学院工学研究科非常勤講師（化学工学特論担当、平 14・3 まで）
- 平成 9 年 3 月 千葉大学定年退職
- 平成 9 年 4 月 千葉大学名誉教授
- 平成 9 年 4 月 敬愛大学経済学部教授（基本科目担当、平成 14・3 まで）

平成14年 3 月 敬愛大学定年退職

## 社会的活動

昭和31年 4 月 日本化学会員（昭54・4～昭56・3 関東支部幹事および学会  
賞候補推薦委員；昭54・11～昭56・10 関東支部代議員；昭  
56・11～昭58・10 常議員）

昭和32年 4 月 触媒学会員（昭45・1～昭46・12、昭53・1～昭55・12 学会幹  
事；平 4・1～平 4・12 学会監事）

昭和40年 4 月 化学工学会員（昭48・4～昭50・3 研究教育部門委員会委員）

## 主要著書並びに主要論文

（著 書）

『自動車エンジンの排気浄化、燃料・燃焼・触媒』（分担執筆） 昭55年 3 月  
日本学術振興会

『Present and Future Automotive, Fuels Performance and Exhaust  
Clarification』 昭62年 3 月 Wiley-Interscience(上記著書の英語訳本)

『基本工業触媒反応（触媒講座第 7 巻）』（共著） 昭60年 6 月 講談社サイ  
エンティフィク(株)

『化学工学基礎・反応工学（講義用テキスト）』 昭63年 4 月 朝日出版社

『化学便覧（応用化学編改訂 5 版）』（分担執筆） 平 7 年 3 月 丸善（日本化  
学会編）

（学術論文）

註：審査機関のある学術雑誌に1990年以降に掲載された論文の  
みを記載、大部分が共同研究者との連名による共著、著者  
名は省略